

# 【 第24回 世界学生選手権大会（女子） 】

2018年7月30日～5日

開催国：クロアチア・都市：リエカ

## 試合結果報告 8月1日（水）

JPN(日本)	VS	CZE(チェコ)
<b>15</b>	前半	<b>13</b>
<b>14</b>	後半	<b>10</b>
	第一延長	
	第二延長	
<b>29</b>	合計	<b>23</b>

### 個人得点

No.	名 前	得点
1	馬場 敦子	
3	北原 佑美	2
4	木村 有沙	
5	近藤 万春	10
6	佐原 奈生子	
7	谷 華花	2
10	永塚 梓	
11	服部 沙紀	3
12	犀藤 菜穂	
13	初見 美椰子	4
15	堀川 真奈	
17	松本 ひかる	5
35	中山 佳穂	2
39	笠井 千香子	1
	合計	29

### 戦評

第2戦は予選リーグ敗戦スタートのチェコとの一戦。日本は開始早々に中山の豪快なディスタンスで先制すると、対するチェコもNo.19のサイドで応戦する。日本は、近藤のスピードのある突破から追加点を挙げると、チェコも日本の退場を機にすぐさま追いつく。一進一退の攻防の中、日本は相手のミスから速攻をしかける。さらに20分6-4の場面から近藤、松本の速攻でさらに差を広げる。チェコもNo.7のディスタンスから4連続得点を挙げ、日本に追いつがる。日本も笠井のカットイン、この日好調の近藤が大型DFの間を突破してチーム15点目を挙げ、前半を15-13と2点リードで折り返す。

後半に入るとチェコは連続のディスタンスで同点に追いつく。しかし、日本も中山のディスタンス、近藤のカットインで突き放す。チェコのエースNo.23のディスタンスに対し、日本のGK陣がなかなか対応できず追加点を許す。日本は2点リードの中、1名退場するピンチを迎えるが、近藤の速攻から連続4得点を挙げ試合の流れをつかむ。後半20分過ぎ、日本はこの試合絶好調の近藤が速攻、ポストとコート内を縦横無尽に動き回り得点を重ね、29-23で勝利、2勝目を手にした。

次のブラジル戦が予選リーグ最後の試合となるが、チーム一丸となり、予選リーグ1位突破を目指してしっかり準備した上で勝負したい。

報告記入者：

齊藤 慎太郎